

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：宮嶋

会議名	幹事会
日 時	平成28年1月14日（木） 10:00~12:00
場 所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、池淵佐知子、福井一彦、安本修、小田信子、増田汐里、松本宝 すいた環境教育フェスタ実行委員（エネルギー部会員）：森田宏 事務局：赤阪文生、宮嶋督高
欠席者(敬称略)	幹 事：水川晶子、伊藤忠征
議事次第	1 すいた環境教育フェスタへの参加について 2 フラッグシッププロジェクトについて 3 地球温暖化防止の日プロジェクトについて 4 「吹田市CO ₂ ダイエット学校版（夏休みの宿題）」プロジェクトについて 5 報告等 部会、団体、事務局より
配布資料	1 すいた環境教育フェスタ運営委員会（第4回）資料 2 アジェンダ21 すいた役割分担表（アジェンダ実行委員より） 3 議題3・4の概要（三輪代表より） 4 家庭でお得！省エネ・節電セミナーチラシ
議事概要	<p>【1 すいた環境教育フェスタへの参加について】</p> <p>◇実行委員の森田委員より、第4回運営委員会の開催結果及びアジェンダのブースの要員等について提案を行った。</p> <p>◇役割分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジェンダブース④ 啓発コーナー（森田）（自然） ・給茶コーナー（資源）（資源） ・アジェンダブース⑤ 双六コーナー（中野）（神戸の団体） ・レジ袋協議会（風呂敷講習）（資源）（資源） <p>◇要員配置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リユース図書、景品配布（福井）（自然） <p>◇アジェンダブース④の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコウォークを中心に展示をして、それ以外の展示については、各部会で調整することとした。 ・作業が必要な場合は、別途作業日を設定する。 ・準備は、前日の13時~17時には完了し、当日は開始前に集合する。 ・アジェンダのクイズラリーの出題内容については、森田委員提案のものをベースに、小学生でも分かる内容に校正のうえ採用する。 <p>【2 フラッグシッププロジェクトについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水川実行委員長と伊藤副実行委員長が欠席のため、来年度の方向性については次回の幹事会で行うこととした。

【3 地球温暖化防止の日プロジェクトについて】

◇三輪代表より、当プロジェクトについて資料を基に以下の提案があった。

◇提案内容

- ・6月のうち1日を地球温暖化防止デーとして、市民、事業者の意識の向上、環境に関連した実践活動の拡大に取り組む。
- ・市民、事業者と連携のうえ、1日の実践行動、啓発イベント、周年行動を実施する。
- ・プロジェクトの実施には、アジェンダ始め、広く一般市民やNGO等からも募り、アジェンダの会員拡大の手段としても活用する。

◇幹事からの意見

- ・このイベントをフラッグシップにした方がいいのでは。
- ・内容が漠然としている。実行委員を募集する段階では、実践行動の例示が必要では。
- ・今から準備して環境月間の6月に実施することは可能か？環境月間に拘らずCOPが開催される10月でもいいのではないか。
- ・数字として算出するのであれば、夏か冬の開催がベターではないか。
- ・JC（青年会議所）環境部会にも声掛けした方がいいのではないか。
- ・キックオフイベントとして講演会等を開催し、そこで実行委員を募ってもいいのでは。
- ・SNS（フェースブック等）を有効活用したら若い人が参加してくれるのでは。

◇三輪代表より総括

- ・議長職は三輪代表が担当し、まずはイベントの趣意書を作成する。
- ・ワーキンググループのメンバーを募集する。アジェンダの幹事に加え、学生等にも声掛けをし、5名～6名程度で叩き台の案を作成する。
- ・イベントの実施は、初回は秋以降にする。

【4 「吹田市CO2ダイエット学校版（夏休みの宿題）プロジェクト」について】

◇三輪代表より、今回の実施を踏まえて、資料を基に以下の提案があった。

◇プラザの山中先生よりアドバイスももらった。

- ・児童への配布資料の再検討、充実、先生方への温暖化資料の作成、複数の授業案を作成する。
- ・教育委員会との連携として、3校の実施結果を報告する。併せて、校長会にも説明をする。また、環境担当者会議でも実施結果等を報告する。
- ・学校の年間のカリキュラムは決まっている。今回は、理科の授業として実施した。
- ・枚方市は、配布して回収するのみだが、京都市は、ワークショップを2回開催している。市によって実施方法は様々である。

◇幹事からの意見

- ・学校の理科の授業数を調べて、アジェンダの出前授業が可能なのか現状把握することも必要ではないか。
- ・校長会に説明しても効果が薄い。環境担当者会議の方が効果が高いのではないか。

◇三輪代表より総括

- ・教育委員会や校長会の会長には実施結果を報告する。
- ・環境担当者会議の日程は事務局が確認し、実施結果を報告するとともにH28年度の実施内容を依頼する。なお、報告者はアジェンダの会員が行い事務局も同行する。
- ・今年度の実施結果を踏まえ、来年度の実施内容を決定する。

<p>議事概要</p>	<p>【5 報告等 部会、団体、事務局より】</p> <p>◇事務局より、大阪府が各市教育委員会に行った、大阪府が開発し実施する小学校における環境学習の出前講座の実施の可能性調査の結果について情報提供を行った。吹田市教育委員会としては、「今年度は厳しいが来年度は可能性がある」と回答している。</p> <p>◇福井幹事から、省エネ・節電セミナー（3/12 開催）の内容についてチラシを基に説明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催者にエネルギー部会が入っているのはおかしいのでは。→アジェンダ 21 すいたのみとし、エネルギー部会は削除する。 ・講師は、宇田氏。吹田市の内部環境監査研修でも講師を務めている。 <p>◇福井幹事から、ホームページ掲載用の記事（エネルギー部会分）を事務局に提出しているが、更新されていないので確認して欲しいと意見があった。</p> <p>→内容を確認した上で返事すると伝えた。</p>
<p>次回の日程</p>	<p>平成28年2月15日（金）10：00～ 環境政策室会議室</p>